

解答

一

- 問一 ① 要領 ② 対象 ③ 雑貨 ④ 豊富
- 問二 ウ
- 問三 怒ったり泣いたり笑ったりせず、無表情で変化がない様子。
- 問四 イ
- 問五 エ
- 問六 I オ II ウ
- 問七 ウ
- 問八 イ、エ
- 問九 ア× イ○ ウ× エ○ オ× カ○
- 問十 心に重荷をかかえている人の苦しみを軽くし、小さな希望を与える店であること。

二

- 問一 ① 実際 ② 警察 ③ 機関 ④ 郵便
- 問二 思い出のたくさんある生まれ育った場所でまた暮らしたかったから。
- 問三 ウ
- 問四 子ども達が大好きなものを利用した、子どもをねらった武器だから。
- 問五 ア
- 問六 そのお人形
- 問七 終戦後の自分の姿を重ね、その子のおかれた状況を思うとかわいそうで、せつなかった。
- 問八 エ
- 問九 助けを必要としている、あどけない子ども達を裏切ってはいけないという思いを忘れず、大切にしようという気持ち。

解説

一

問十 「うす灯」という店名や、珍香の苦しみのつまった鞆がカラッポになったいきさつなどから、小さな希望を与えてくれ、苦しみを軽くしてくれる店であることを暗示していると考えることができます。

二

問九 「子ども達のせいじゃないのに、こんな、ひどい目にあっているのに、子どもたちは、何の文句もいわないで、手を振っている」「あどけなく手を振っている子ども達を裏切っては、いけないのだと、私は子ども達が手を振るのを見るたびに思う」という筆者の気持ちを要約して答えましょう。